

CityView!

「CityView!」では、市のイベントや地域的话题を、市民の皆さんにお届けします。
掲載した写真は、データで提供します。希望の方は問い合わせください。>



▶大曲保育所運動会(10月11日)



▶赤井小学校運動会(10月18日)



秋晴れの下響く元気な声

各所で運動会

市内の私立幼稚園や各市立保育所、赤井小学校で運動会が開催されました。秋晴れの下、園児や児童たちはかけこや玉入れ、お遊戯など日頃の練習の成果を遺憾なく発揮。校庭や体育館内に元気な声が響いていました。

ひがしまつしま 市民文化祭



◀展示の部(書道)

▶展示の部(工芸)



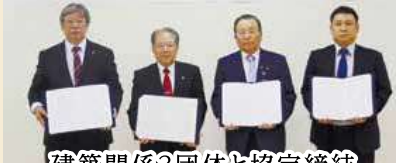
展示・音楽・舞踊 3部門で成果発表

市民の皆さんがの日ごろの活動の成果を発表する「第20回ひがしまつしま市民文化祭」(同実行委主催)が開かれ、10月18～19日は展示の部、10月26日は音楽の部、11月3日は舞踊の部がそれぞれ繰り広げられました。初日のオープニングセレモニーでは、バイオリニストの鹿嶋静さんのミニ演奏会やテープカットなどもありました。

(市コミュニティセンター)

大規模地震の 二次被害防止へ 危険度判定

「大規模地震時における避難施設等
応急危険度判定に関する協定」締結式



建築関係3団体と協定締結

大規模地震発生時に被災した避難所などが使用できるか否かを確認する応急危険度判定に関して、市は県建築士事務所協会、日本建築家協会東北支部宮城地域会、県建築士会石巻支部の3団体と協定を締結しました。有事の際、応急危険度判定士に登録された会員が市内に派遣され、避難所などに倒壊や落下、転倒物などの危険がないかを判定。安心安全につなげていきます。

(10月1日、市役所)

東松島長寿味噌工場長の 後藤秀敏さん

市内事業者初の 「現代の名工」に選出

優れた技術で業界の発展に尽力した人をたたえる本年度の厚生労働大臣表彰「現代の名工」に、東松島長寿味噌で工場長を務める後藤秀敏さんが市内事業者として初めて選ばれました。後藤さんは「受賞は周囲の支えと消費者の皆さんのおかげ。感謝の気持ちでいっぱいです」と話していました。また同社は10月にあった県味噌醤油工業協同組合の鑑評会の味噌の部で、3年連続で最高賞の東北農政局長賞・県知事賞にも選ばれました。(11月11日、東松島長寿味噌)



ブルーインパルスを 道の駅東松島に

ふるさと納税や団体寄付 10月末まで実施 協力企業に感謝状

市は「道の駅東松島」敷地内にブルーインパルスの退役機を設置する計画を進めており、この整備費や維持費はクラウドファンディング型ふるさと納税や企業から寄せられた善意で賄うこととしています。渥美市長は協力企業に随時感謝状を手渡ししながら、「皆さんの善意を大切に活用し、よりよい展示につなげていきます」と話していました。各種寄付は10月末まで実施しました。



▲木村士建様



▲丸本組様



▲橋本道路様



▲大勇堂様



▲北上電設工業様

地区のまつりで 親睦と交流

独自色豊かに各地区で開催

地域内の親睦と交流を深める秋のまつり「が今年も各市民センターなどを会場に開かれました。軽食販売ブースが軒を連ねたり、お化け屋敷やボート交流を繰り広げたりと各地域ごとに様々な催しで、地域が一体となって地元のおまつりを楽しみました。

のびる秋まつり(10月5日)



オール赤井まつり(10月26日)



矢本東



矢本西



矢本東地区民まつり(10月5日)

エンジョイウェスト(10月19日)

東松島市の食育活動を 自国の健康づくりへ

セネガル、モロッコ、チュニジア保健行政官ら来市

セネガル、モロッコ、チュニジアの保健行政官らが本市の取組を学び、母国の対策に生かそうと来訪しました。東松島市学校給食センターの見学後、東松島市の生活習慣病予防を含めた食育活動を健康推進職員が説明。受講者である各国の政府関係者からは「様々な関係者と連携した活動が高血圧等の予防にも寄与しているのがわかった」などの声がありました。(10月21日)



違い認め合う 心を育もう

矢本東小で「人権の花運動」



植物を育てて思いやりの心を育む「人権の花運動」が矢本東小学校で開かれ、6年生78人がピオラとパンジーの苗計200株をプランターに植栽しました。種類の違う色鮮やかな花々を同時に植えて育てることで、違いを認め合う心を育みました。(10月22日)

とっておきの音楽祭in東まつしま

2年ぶり復活で27団体が出演

障害のある人もない人も共に音楽を楽しみ、心のバリアフリーを目指す「とっておきの音楽祭in東まつしま」が2年ぶりに復活し、27団体が出演しました。特別ゲストとして都内在住のドラム・ピアノ奏者佐藤翔さんも出演し、地域の皆さんとコラボレーション。迫力の演奏で会場を盛り上げました。(10月12日、市コミュニティセンター)



桃水しのぶ 民謡まつり

30人超が歌声披露

地域内外の民謡歌手が出演する「後藤桃水翁を偲ぶ民謡まつり」が開かれました。*民謡育ての親、として知られる桃水に思いを込めながら、30人を超す民謡歌手らが歌声を響かせ、約350人の聴衆の心を結びました。(10月5日、市コミュニティセンター)



東松島公社に テント寄贈



県東部郵便局長会 観光振興に役立てて

石巻や登米、気仙沼圏域4市2町にある計67局の郵便局長で構成する県東部郵便局長会(勝又仁会長)は9月22日、東松島道の駅や宮戸地区復興再生多目的施設(あおみな)などを管理する株東松島観光物産公社(小山修代表取締役)に、イベント時などに使用する大型のテント1張りを寄贈しました。また10月5日には、宮戸地区の浜で海岸清掃を繰り広げ、地域の美化活動に汗を流していました。

快音と声援響く大熱戦

市長杯争奪ソフトボール大会



第20回東松島市長杯争奪男子ソフトボール大会では、各チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げました。6チーム130人が参加し、打撃の光った「東松バンビーノ」が栄光を手に入れました。(10月13日、鷹来の森運動公園)